様式５

[第○部課程第○期]

**検討事項ペーパー**（公共私連携・広域連携によるこども政策の推進）

　　班　　　　グループ　　学籍番号　 　　自治体名　　　　　　　氏名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (1) 大阪府門真市がこども政策において抱えていた課題と、その解決方法を整理する。

|  |  |
| --- | --- |
| 課題 | 解決方法 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

(2)　山梨県において、産後ケア事業を実施するに当たり、同事業の実施主体である市町村が抱えていた課題、県が抱えていた課題、及び、それらの解決方法を整理する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 課題 | 解決方法 |
| 市町村 |  |  |
| 山梨県 |  |  |

 |
| (3)　所属自治体又は所属自治体内の市町村におけるこども政策に関わる公共私連携・広域連携の実施状況を確認する。【公共私連携・広域連携により実施されている事業】【公共私連携・広域連携するに当たって工夫した点やその効果】（該当する事業がない場合）【公共私連携・広域連携により実施することで充実が図られる事業】【想定される効果】 |

［作成要領］

１　指定された事例の事前課題について、各事例につき２ページ程度で作成すること。

２　小グループ討議の際に、小グループ員に配付すること。

３　上記「班」「グループ」欄は、班編成判明後に記入する。